

伊勢市指定 & 三重県指定

四郷地区の指定文化財



鹿海町の河崎音頭【昭和40年(1965)伊勢市無形民俗文化財に指定】



朝熊町の河崎音頭【令和2年(2020)伊勢市無形民俗文化財に指定】

河崎音頭は、江戸時代から戦前戦後を通して盆行事である河崎踊りの音頭として保存されてきた民俗芸能です。鹿海町、朝熊町共、毎年お盆には河崎踊りを行い(8月14日朝熊町、8月15日鹿海町)、それぞれの河崎音頭保存会を中心に、その保存・継承に向けた取り組みが進められています。

ろくじぞうせきとう
六地藏石幢

室町時代

伊勢市有形文化財（工芸）

【昭和三十三年（一九五八）指定】

所在地：伊勢市鹿海町墓地



宝珠
笠
龕部
中台
幢身
基礎の反花

六地藏石幢は、六体の地藏菩薩が刻まれており、供養のためにつくられた一種の石造建造物です。大永六年(1526)の銘があり、六角形の龕部(がんぶ)は各面の地藏像のところのみを彫り込んで半肉彫りの尊像としている。龕部の蓮華座(仏像を載せる蓮華形の台座)と基礎の反花はともにこの時代の特徴をよく示しています。

みなみやまこふん
南山古墳

古墳時代

伊勢市有形文化財（記念物）

【昭和五十五年（一九八〇）指定】

所在地：伊勢市鹿海町字南山八六六一



この古墳は東西 17m、南北16.5mの円墳で、6世紀の中頃に築造され、7世紀前半まで追葬がなされていることから、在地有力豪族の同族墓と推定されます。副葬品はかなり多く、直刀、馬具、鉄鏃、土器、玉類などが出土しています。なお、出土品は伊勢市が管理しています。

へんりだるまぞう
橋本平八作 片履達磨像

【大正十三年（一九二四）の作】

伊勢市有形文化財（彫刻）

【平成二十六年（二〇一四）指定】

所在地：伊勢市朝熊町 永松寺



片履達磨像は、異色の天才彫刻家、日本彫刻史の鬼才と言われた朝熊町出身の彫刻家橋本平八(1897～1935)が制作した高さ 60 cmの木像です。橋本平八は昭和元年(1926)には郷里の朝熊に戻り、38歳で死去するまで同地で制作に励みました。代表作に「花園に遊ぶ天女」(1930)、「或る日の少女」(1934)などがあり、県立美術館に保管されています。

わにぐち
鰐口

室町時代

伊勢市有形文化財（工芸）

【昭和四十年（一九六五）指定】

所在地：伊勢市朝熊町



鰐口とは、社寺の入口、拝殿の前面軒下に吊るされている大きな金属製の鳴具(すず)で、参拝者は、最初にこの前にぶら下がっている綱で鰐口を打ち鳴らし、神仏に来意を告げるのが習わしです。朝熊町の鰐口は青銅製で、かつて朝熊町にあった泉福寺(廃寺)のものでしたが、現在は朝熊町自治会によって保管されています。

おおこり ころんと
大五輪の五輪塔

室町時代

三重県有形文化財（建造物）

【平成二十三年（二〇一一）指定】

所在地：伊勢市楠部町字大五輪一五



五輪塔とは、墓石、供養塔のことで、五つの輪が重なった形を持つのが特徴です。

大五輪の五輪塔は、高さ約340cmの極めて大きなもので、中世の五輪塔としては県内最大のもので、本塔の造立について、『伊勢市史』では、宇治山田合戦の戦死者をここに葬り、その供養のため建てたとする説をとっています。

もくろややくしじよらいざせう
木造薬師如来坐像

平安時代

三重県有形文化財（彫刻）

【平成二十一年（二〇〇九）指定】

所在地：伊勢市楠部町 心證寺



本像はもとは楠部町坊山の薬師堂の本尊として祀られていましたが、第二次世界大戦で心證寺が焼失したため、昭和28年に、臨済宗南禅寺派心證寺の本尊として移設されました。像高87.1cm、檜材、一木造（いちぼくづくり）で、小ぶりで丸みの強い童顔の面相に平安時代後期の特徴が見られます。

ほだいせんじんぐうじ まんだらいし
菩提山神宮寺の曼荼羅石

伊勢市有形文化財（考古資料）

【昭和五十四年（一九七九）指定】

所在地：伊勢市中村町 中村町墓地



さえもんたろうろくじみょうごうひ
左衛門太郎六字名号碑

室町時代

伊勢市有形文化財（工芸）

【平成二十四年（二〇一二）指定】

所在地：伊勢市中村町 中村町墓地



六字名号碑とは、『南無阿弥陀仏』の六文字を石材の表面に刻んで卒塔婆（そとば）としたものです。この碑は高さ82cm、幅26.5cmの大きさで、その銘文から文明17年（1485）に左衛門太郎が施主となって造ったものと考えられます。現在三重県内で確認されている最古の名号碑です。

曼荼羅とは密教の教えである仏の世界観を絵にしたものです。この曼荼羅石は、高さ115cm、幅83cm、奥行110cmの大きさで、もとは菩提山神宮寺にありましたが、廃寺後は、廃仏毀釈（はいぶつきしゃく）の嵐の中で市内各地を経て、昭和52年に中村町の有志によって現在の場所（中村町墓地）に建てられました。



まるやまこふんしゆつとひん
丸山古墳出土品 古墳時代

伊勢市有形文化財(考古資料)

【昭和四八年(一九七三)指定】

所在地: 伊勢市中村町

丸山古墳出土品は、中村町集落の東方、岩井田山に所在する丸山古墳群の一号墳・三号墳より出土したものです。出土品には鉄製利器や装身具、須恵器などがあり、中村町共有財産自治会によって管理されています。丸山古墳は6世紀後半から7世紀後半頃の豪族の墓で、追葬を含む三基が確認されています。



もくぞうじやくしにがひんごうぶつ
木造薬師如来立像 平安時代後期

伊勢市有形文化財(彫刻)

【平成二十二年(二〇一〇)指定】

所在地: 伊勢市中村町

構造の詳細は厚い漆箔のため不明ですが、割矧造(わりはぎづくり)かと思われます。矧ぎ目(はぎめ)などに緩んだところはなく、比較的保存状態の良い像です。本像の安置については、地元の方々によって、配慮の行き届いた防災対策が施されています。

四郷地区の指定文化財について

四郷地区には、次ページに掲載した通り多くの指定文化財がありますが、このパンフレットでは、自治会や個人等が管理者となっている伊勢市指定文化財11件と三重県指定文化財2件をとりあげました。(金剛證寺及び神宮関係のものについては掲載してありません。)

『四郷地区指定文化財等ネットワーク』

四郷地区まちづくり協議会では、生き生き学習委員会が中心となり、2019年に『四郷地区指定文化財等ネットワーク』を立ち上げ、このパンフレットでとりあげた13件の県及び市指定の文化財や各町にある古文書の点検・パトロールを行っています。



だいはんにやきょう
大般若経 奈良〜南北朝

伊勢市有形文化財(書跡)

【昭和四十八年(一九七三)指定】

所在地: 伊勢市中村町

大般若経は仏教の経典で全600巻から成り、唐僧玄奘(げんじょう)によって完訳されたものです。

この「大般若経」は、もと中村町にあった新楽寺の什物でしたが、廃寺後、会所寺常泉庵に引き継がれ、現在は中村町共有財産自治会によって管理されています。600巻のうち、468巻が確認されています。

四郷地区の市指定文化財及び県指定文化財一覧

2020.9.1 現在

	指定区分	名称	所在地	所有者等	見学等	
	有形文化財(国宝)	伊勢国朝熊山経ヶ峯経塚出土品	朝熊町	金剛證寺	<div style="border: 1px solid blue; padding: 5px;"> これらの見学等については、直接、 金剛證寺にお問合せください。 </div>	
	有形文化財(重文)	金剛證寺本堂 附 厨子 (建)	〃	〃		
	〃	紙本著色九鬼嘉隆像 (絵)	〃	〃		
	〃	木造雨宝童子立像 (彫)	〃	〃		
	〃	木造地藏菩薩立像 (彫)	〃	〃		
	〃	銅造双鳳鑑 (工)	〃	〃		
	〃	太刀(伝吉包)附黒漆太刀拵(工)	〃	〃		
	国・記念物(史跡)	朝熊山経塚群	〃	〃	可	
	有形文化財(市指定)	極楽橋(桃山～江戸)	〃	〃	可	
	民俗文化財(県指定)	伊勢神宮の御田祭	楠部町	神宮	可	
13 件 (自治会や個人等が管理者となっている四郷地区の指定文化財)	有形文化財(県指定)	大五輪(おおごり)の五輪塔 (建造物)	楠部町	個人	可	
	〃 (〃)	木造薬師如来坐像 (彫刻)	楠部町	心證寺	可・要連絡	
	有形文化財(市指定)	木造薬師如来立像 (彫刻)	中村町	中村町共有 財産自治会	可・要連絡	
	〃 (〃)	左衛門太郎 <small>ろくじみょうごうひ</small> 六字名号碑 (工芸)	中村町		可	
	〃 (〃)	菩提山神宮寺 <small>まんだらいし</small> 曼荼羅石(考古資料)	〃		可	
	〃 (〃)	大般若経(奈良～室町) (書跡)	中村町		原則非公開	
	〃 (〃)	丸山古墳出土品 (考古資料)	〃			
	〃 (〃)	<small>わにぐち</small> 鱧口(応永十六年銘) (工芸)	朝熊町		朝熊町	可・要連絡
	〃 (〃)	橋本平八 <small>へんりだるまぞう</small> 作片履達磨像 (彫刻)	朝熊町		永松寺	原則非公開
	〃 (〃)	六地藏石幢(大永六年銘) (工芸)	鹿海町	鹿海町	可	
	〃 (〃)	南山古墳 (記念物)	鹿海町	中部電力	可	
	無形文化財(市指定)	河崎音頭 (民俗)	鹿海町	鹿海町保存会	可	
	〃 (〃)	河崎音頭 (〃)	朝熊町	朝熊町保存会	可	

四郷地区にある三重県及び伊勢市指定の文化財所在地 (金剛證寺及び神宮所有のものは除く)



四郷地区まちづくり協議会

事務局: 伊勢市鹿海町 994-1 鹿海町公民館内
(開局日: 月・水・金 9:00~15:00)
電話(FAX) 0596-65-6781

メールアドレス sigoumatizukuri@mocha.ocn.ne.jp
ホームページ <http://sigoumatikyō.sakura.ne.jp/>

編集後記

このパンフレットが、地域の文化財や歴史に、少しでも興味・関心を持っていただくきっかけになれば幸いです。

パンフレットの内容についてお問合せ等ございましたら、四郷地区まちづくり協議会事務局までお願いします。